

# KKJ セミナー資料のベストセレクション IV

◆ 2009年～07年開催分／頒布サービス中 ◆

- ※ 小会の高等教育セミナーでは、キープアスによるホットな講義とともに充実した内容の配布資料(コピー版)の作成に努めております。
- ※ 講師ごとのレジュメ+関連資料・データ+関連論考、及びテーマごとの参考資料等で基本構成しております。
- ※ 各講師で資料枚数に“多・少”のバラツキがありますが、発想と実務のヒントとして活用いただけます。
- ※ セミナーの講義レジュメは、<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kk/jhp/kkj.htm> でご覧願います。
- ※ “メディア版”は、講義をライブ収録した音声メディア (CD-R またはカセットテープ) が付いております。
- ※ 1977年以來、30年余のセミナー約450回/2,100巻の“高等教育オーディオアーカイブス”整備構想中です。乞う、ご期待ください。

地域科学研究会・高等教育情報センター(KKJ)

## A 大学教育活性化シリーズ

### 1 履修指導・成績証明の説明責任——

#### 成績評価の厳格化とGPA活用の進化

～絶対的相対評価／教員間調整／得点分布公表の点検・評価／学生からの信頼度～

- 2009年10月30日(金) 9:30～16:50
- A4判 45頁 ●4,500円／メディア版 41,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- 厳格な成績評価とは～“絶対的相対”評価と説明責任  
～評価指標としてのfunctional GPA システム～  
半田 智久／お茶の水女子大学 教育開発センター 教授
- [東京大 教養学部] 成績評価と学生の履修・進路指導  
～公正な進学振分けへの活用—申し合わせと運用—  
兵頭 俊夫／東京大学教養学部附属教養教育開発機構  
大学院総合文化研究科 相關基礎科学系 教授
- [桜美林大] 教育の質の向上を目指して  
～GPA制度導入後9年を振り返って～  
大越 孝／桜美林大学 大学管理・運営担当副学長
- [同志社大] GPA得点分布公表を自己点検・評価する  
～大学の成績評価はパンドラの箱だったのか～  
圓月 勝博／同志社大学教育支援機構長・教授

### 2 大学の風土改革から——

#### 教員評価・人事制度の進化と運用III

～国際比較／教育志向のファカルティ／実現方策～

- 2009年8月31日(月) 10:30～16:50
- A4判 65頁 ●6,200円／メディア版 41,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- [常葉学園大] 教員の評価手法と昇任・処遇システム  
～地方における小規模大学のミッションを見据えて～  
木宮 岳志／(学) 常葉学園副理事長・人事監
- 日本の大学教員の意識・行動の特徴と教員評価の課題  
～CAP17 カ国調査から／教員風土・人事の改革／スカラシップ再考～  
有本 章／比治山大学高等教育研究所長・教授
- [金沢星稜大] “教員像”の共有・具体化のための教員業績評価システムの活用  
～全教員の授業参観と個別面談を踏まえて～  
岡部 昌樹／金沢星稜大学人間科学部教授・総合研究所長

### 3 大学の“生涯コミュニティ”力としての——

#### 校友会・後援会の現代化と連携強化

～卒業(同窓)生・父母(保護者)との多彩な共生と共働と協働～

- 2009年6月29日(月) 9:30～16:50
- A4判 34頁 ●3,400円／メディア版 42,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- [慶應大] “社中協力”の塾員ネットワークについて  
～同窓組織「三田会」の存在と福沢諭吉の精神～  
栗生賢一郎／(学) 慶應義塾塾員センター課長
- [一橋大] 社団法人如水会の運営と活動の実際  
関 統造／(社) 如水会理事・事務局長
- [強い関西大] を支える「教育後援会」  
～“わが子の母校は、わが母校”、父母力を結集すると……～  
大島 征次／(学) 関西大学 常任理事・理事長付局長、  
関西大学教育後援会幹事長
- [熊本学園大] 地域に根ざし続けて67年  
～それを受けての九州・熊本での人材づくり～  
目黒 純一／(学) 熊本学園大学 常務理事

### 4 外部研究資金の拡充方策——

#### 競争的資金の申請・獲得マニュアルIII

～情報収集・分析／支援・選抜体制／申請書の書き方／プレゼンの工夫～

- 2009年6月26日(金) 9:30～16:50
- A4判 72頁 ●6,500円／メディア版 42,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- 競争的研究資金の制度・分野・特徴～獲得に向けて  
～公募情報の分析・活用と申請のチェック・リスト～  
塩満 典子／お茶の水女子大学教授
- 科研費審査の仕組みと応募上のアドバイス  
～質の高い研究計画調書とするために～  
渡邊 淳平／(独) 日本学術振興会 研究事業部長
- [慶應大] 研究支援部門が抱える今日の問題  
～競争的資金のプロジェクトマネジメントの現場から～  
大堀 洋／(学) 慶應義塾総合研究推進機構 事務次長
- [千葉大] 競争的研究資金獲得のための申請支援業務の実際  
～多種・多様な研究費に応じた支援の取組み～  
井上 賢一／千葉大学 学術国際部研究推進課長

### 5 学長という仕事～魅力と覚悟——

#### 大学構想力とリーダーシップの源泉

～学生への信頼／教職員の風土改革／地域との教育連携～

- 2009年1月23日(金) 10:00～16:40
- A4判 46頁 ●4,600円／メディア版 43,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- 学長が変わると大学は変わるか  
小林 哲夫／教育ジャーナリスト、  
朝日新聞社『大学ランキング』編集統括
- “個性輝く大学”を目指して  
～“崖っぷち”からの脱出大作戦～  
原 陽一郎／長岡大学学長、元(株)東レ経営研究所代表取締役社長

- 学生を信頼し大切に大学経営の実際～経営への専念と情報発信  
～現場に出向く学長、「ある地方大学長のつぼやき」ブログを書く“私”～  
豊田 長康 / 三重大学 学長
- 激動の時代の“未来創造型”大学づくり  
～国立、私立二大学における学長経験から～  
井形 昭弘 / 名古屋学芸大学学長、元・鹿児島大学学長、  
元・あいち健康の森健康科学総合センター長

## 6 学生の実態・ニーズと社会からの要請——

### 学士課程教育の体系化 — コンセプトと実現方策

～学士課程プログラム/達成度評価 手法/高校教育との接続とは?～

- 2008年12月19日(金) 10:00～16:40
- A4判 65頁 ●6,000円/メディア版 41,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- 筑波スタンダードと教育改革  
～全学の目標達成方針と各学群・学類の4つの具体策と実現に向けたFDの新展開  
石田 東生 / 筑波大学学長特別補佐・教育企画室長、  
大学院システム情報工学研究科教授
- 教育目標から考える学士課程教育の構造  
～3つのポリシー (DP, CP, AP) をどう明確化するか～  
沖 裕貴 / 立命館大学教育開発推進機構教授、  
教学・学生実態調査・分析センター長  
元・山口大学大学教育機構教授
- 学士課程教育の体系化・構造化  
～アウトカムを重視/論点の明確化と今後の方向性～  
川嶋太津夫 / 神戸大学大学教育推進機構教授、  
中教審大学分科会制度・教育部会  
学士課程教育小委員会専門委員  
同・小委員会高大接続WG 座長代理

## 7 初年次教育・体験のキメ手——

### “学士力” 育成の場としての新・学生寮生活

～自己学習・社会性・国際性あるライフスタイルの習得～

- 2008年12月16日(火) 10:00～16:40
- A4判 45頁 ●4,500円/メディア版 43,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- 高島平再生プロジェクトと大学教育改革  
～大学・地域連携事業の最先端～  
山本 孝則 / 大東文化大学環境創造学部 教授、  
高島平再生プロジェクト委員会座長
- [昭和大] 初年次全寮制教育による全人教育の実践  
～四学部横断全寮制生活によるチーム医療への基盤づくり/  
一部屋4人によるコミュニケーション能力の養成～  
片桐 敬 / 昭和大学理事・富士吉田教育部長
- [豊田工業大] 一年次全寮制プログラムによる基礎人間力育成  
～新入生、上級生、教職員の三位一体による取り組み～  
齊藤 満 / 豊田工業大学工学部教授  
全寮制教育プロジェクトリーダー
- [APU] 国際大学としての明暗を握る学生寮  
～国際教育寮 AP ハウスの実際とマネジメント体制～  
横山 研治 / 立命館アジア太平洋大学学生部長・  
アジア太平洋マネジメント学部教授

## 8 新たな教員像と養成・確保——

### 教員評価・人事制度の進化と運用

～新・学士課程教育を担う教員の倫理・資質・能力/採用・評価基準、処遇への反映～

- 2008年11月20日(木) 10:30～16:30
- A4判 61頁 ●5,900円/メディア版 42,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- 世代交代期を迎える日本の大学教員  
～新・学士課程を担う教員の養成と評価・人事施策～  
潮木 守一 / 桜美林大学大学院 大学アドミニストレーション研究科招聘教授
- [東海大] 教員の総合的業績評価制度の実際  
平岡 克己 / 東海大学 学長室長、工学部航空宇宙学科教授
- [京都産業大] 教員評価制度の運用と実際  
～その導入および実施結果と今後の課題～  
河野 勝彦 / 京都産業大学 副学長・教育エクセレンス支援センター長

## 9 “小なりだから輝く” 大学シナリオ——

### コンパクト・ユニバーシティの教学経営の実際

～適正スリム化/大学構想力/資源の選択集中/地域共創～

- 2008年11月14日(金) 9:40～16:30
- A4判 88頁 ●6,800円/メディア版 41,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- コンパクト・ユニバーシティの経営シナリオ  
～中小規模大学法人の適正スリム化への経営モデル～  
西井 泰彦 / 日本私立学校振興・共済事業団私学経営情報センター長
- [松本大] 総合経営学部、人間健康学部、短期大学の教学経営  
～地域をキャンパスに“社会力”ある人財を育てる～  
住吉 廣行 / 松本大学 学長代行
- [共愛学園前橋国際大] 小さくても明るく元気な大学運営  
～共に生き、共に活かされる大学づくり～  
大森 昭生 / 共愛学園前橋国際大学 国際社会学部長、  
地域共生研究センター長
- [新潟産業大] 2学部3学科から経済学部2学科への“濃縮”経営  
～「経営改革推進室」の調査・検討/入定220人から160人体制へ～  
広川 俊男 / 新潟産業大学学長

## B 大学評価・情報シリーズ

## 1 “情報公開”のセカンドステージへ——

### 大学Webサイトの検証—編集力と進化VI

～リニューアルの視点/ブログの活用/携帯・YouTubeへの情報発信～

- 2009年10月28日(金) 9:30～16:50
- A4判 91頁 ●6,900円/メディア版 42,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- CMSとワンソースマルチユース  
～Webサイトの本質を考える～  
高橋 真洋 / (株) HARTIN MARTIN 代表取締役社長
- [東京農大] サイト月間100万アクセスの理由  
～Web機能を知り、概念を打ち破る～  
芳野 公一 / 東京農業大学 入試センター 室長補佐
- [明治学院大] ブランディングによるサイトリニューアルとMG Videoの活用  
～大学広報とウェブコミュニケーション～  
齊藤 一誠 / 明治学院大学 広報室長
- [中部大] 満足度の高いホームページ運営を目指して  
～中部大学ホームページのこれまでとこれから～  
鈴木 清明 / 中部大学 広報出版室 課長

## 2 大学・法人情報の共有と活用——

### 日本型IR部門の構築と機能強化策II

～だが、どのように/教育改善・質保証、大学評価活動の進化～

- 2009年10月9日(金) 9:30～16:50
- A4判 89頁 ●6,900円/メディア版 43,000円

#### ▼ 講師陣・講義題

- データに基づくベンチマークとその支援体制の構築  
～NIAD-UE 大学情報データベースの取組みと米国IR協会の機能～  
林 隆之 / (独) 大学評価・学位授与機構 評価研究部 准教授  
井田 正明 / (独) 大学評価・学位授与機構 評価研究部 准教授
- [関西学院大] 評価指標データベースを活かしたPDCAサイクルの強化  
～自己点検・評価の高度化による質保証の取り組み～  
小野 宏 / 関西学院大学 企画室 (新基本構想担当)  
評価情報分析室 主幹
- [立命館大] 教学に特化した大学評価情報データベースの開発  
～教学改革総合指標 (TERI) によるFDの包括的評価と  
人材育成像の達成支援～  
沖 裕貴 / 立命館大学 教育開発推進機構 教授
- [九州大] 大学情報の共有と活用  
～大学評価情報室の取組みと大学評価コンソーシアム～  
高田 英一 / 九州大学 大学評価情報室 准教授

## 3 大学・法人情報の集約と活用——

## 日本型IR部門の構築と機能強化策

～教育改善・質保証・評価活動の進化へのキメ手～

●2009年6月17日(水) 9:30～16:50

●A4判 51頁 ●4,900円/メディア版 43,000円

▼講師陣・講義題

- IRの実践プロセスと組織構築の留意点  
～私立大学における多様な取組みのために～  
沖 清豪/早稲田大学文学学術院教授
- 米国のIR機能と日本での展開シナリオ  
～データと戦略をつなぐIR専門家～  
森 利枝/大学評価・学位授与機構 学位審査研究部准教授
- 大学教育・経営情報の収集・分析・提供の実際  
～IR担当者(IRer)を取り巻く環境と実践～  
秦 敬治/愛媛大学准教授、教育学生支援機構 教育企画室副室長、  
経営情報分析室兼任教員
- 日本版学生調査(JCSS/JFS)の役割と活用  
～ベンチマーク評価と連動する学生調査の実際とIR～  
山田 礼子/同志社大学社会学部教授、大学教育開発センター所長

## 4 戦略的情報公開による社会評価——

## 大学の情報発信力～検証と進化～

～学生・職員・教員・理事の魅力とパワーとの出会い～

●2009年6月16日(火) 9:30～16:50

●A4判 41頁 ●4,000円/メディア版 43,000円

▼講師陣・講義題

- [東京経済大] 広報・広告のコラボと人材育成  
～「内製」発信はリーダーシップから～  
森 玲子/東京経済大学広報課長、元・NHK 経済部記者
- 大学の實力  
～「情報発信」が浮沈を分ける～  
松本 美奈/読売新聞社編集局生活情報部記者「大学の實力」担当
- [信州大] 学内情報の共有と“信大ブランド”の発信  
～メルマガ「週刊信大」/信大TV/Webの拡充～  
野村 彰夫/信州大学理事(広報・情報・国際交流・渉外担当)  
教授、前工学部長
- [近畿大] 大学広報最前線  
～年間広告換算「90億円」の報道を呼び込むメディア・リレーション～  
門 利幸/近畿大学総務部広報課長

## 5 大学のミッションを達成するために——

## 大学Webサイトの検証—編集力と進化IV

～戦略的情報公開/情報の見せ方/ガイドライン～

●2007年3月28日(水) 10:00～16:50

●A4判 32頁 ●3,200円/メディア版 41,000円

▼講師陣・講義題

- [山梨学院大] Web2.0における柔らかいコミュニケーションの模索  
～メディア戦略室CoPaのコンセプトと戦略課題～  
青木 茂樹/(学)山梨学院総務部メディア戦略室CoPa  
山梨学院大学商学部教授
- 海外のHPに見る大学の戦略～情報の戦略的な伝え方  
山田 礼子/同志社大学社会学部教育文化学科教授  
教育開発センター副所長
- 大学ミッションを達成するウェブサイトへの進化  
～情報公開から積極的開示にシフトするためのPDCA～  
倉部 史記/工学院大学教務部新宿教務課 Between 執筆者
- [聖学院大] 小規模大学のネット広報戦略  
～小さい大学だからできるWeb2.0時代の広報～  
山下 研一/(学)聖学院広報センター所長  
聖学院アドミッションセンターマネージャー

## 1 学習支援策の費用対効果——

## 入学前・初年次・リメディアル教育の最前線

～基礎学力の評価手法/教材開発・学習方式の動向と評価  
/プレースメントテスト～

●2009年12月22日(火) 9:30～16:50

●A4判 149頁 ●7,900円/メディア版 42,000円

▼講師陣・講義題

- 大学生の基礎学力の低下の現状と学習支援策の動向  
～プレースメントテストの開発・実施と大学に適した学習支援策の選択～  
小野 博/放送大学客員教授・昭和大学客員教授  
リメディアル教育学会 ファウンダー
- 全国95大学の入学前教育を担当して  
～“ゆとり”か“詰め込み”かの議論を超えて～  
麻柄 真治/(株)ナガセ 大学営業部 副本部長
- A0・推薦入試入学者における入学前教育の意義と  
プレースメントテストとの接続  
稲垣 靖/ゴートウースクール・ドット・コム(株)  
常務取締役・企画営業部長
- eラーニングによる入学前リメディアル教育における学習支援  
～能動的学習支援の重要性～  
小林 原/(株)アートスタッフ東京本社 文教事業部長OT推進室長
- オンライン学習大学ネットワーク(UPO-NET)の展開  
～汎用教材の提供と教材の共有化に向けて～  
杉山 秀則/放送大学 ICT活用・遠隔教育センター 助教

## 2 大学教員養成の危機と活路——

## TAの活用強化策とPFFプログラムの展開

～大学院生の教育力向上/大学教員準備Pの構築と実践～

●2009年12月14日(月) 9:40～16:50

●A4判 79頁 ●6,700円/メディア版 43,000円

▼講師陣・講義題

- 米国大学におけるTA養成制度とPFFプログラムの動向  
～大学教員養成システムの実態～  
吉良 直/日本教育大学院大学 教授
- 我が国のTA制度の活用・強化への提言  
～学部・大学院教育の改善～  
北野 秋男/日本大学 文理学部 教授
- PFFプログラムにおける授業設計の方法と展開  
～シラバスの書き方/強制連結法の特徴と活用～  
井上 史子/立命館大学 教育開発推進機構 講師
- 大学教員養成プログラム(PFF)の構築  
～ティーチング/ラーニング・ポートフォリオを活用して～  
土持ゲーリー法一/弘前大学 21世紀教育センター  
高等教育研究開発室 教授

## 3 学士課程教育の実質化——

## 授業・学習活動の進化とポートフォリオ

～学生への“自学自習”支援による“総合力”の育成～

●2009年4月24日(金) 9:40～16:50

●A4判 57頁 ●5,500円/メディア版 43,000円

▼講師陣・講義題

- 自己成長型教育「アクロノール・プログラム」  
～KITポートフォリオシステムの全学的展開と修学支援～  
藤本 元啓/金沢工業大学学生部長・教授
- 学習到達目標とeポートフォリオの活用  
～学士課程教育における学びと教育の「見える化」にむけて～  
岩井 洋/帝塚山大学教授  
前・関西国際大学学長補佐・高等教育研究開発センター長
- ラーニング・ポートフォリオの活用と導入方策  
～学習実践記録による学生の学習「省察」と改善～  
土持ゲーリー法一/弘前大学 21世紀教育センター  
高等教育研究開発室長・教授

4 学習活動の“見える化”／資格志向からの脱却——  
ラーニング・ポートフォリオの活用と導入方策  
～学生にとっての在学中そして卒業時の貴重な記録～

●2008年11月18日(火) 13:00～16:40  
●A4判 35頁 ●3,500円／メディア版38,000円

▼講師陣・講義題

- ラーニング・ポートフォリオの理論と実践
- ラーニング・ポートフォリオの作成方法と活用
- ラーニング・ポートフォリオの導入シナリオ  
土持ゲーリー法／弘前大学21世紀教育センター  
高等教育研究開発室長・教授

5 教育活動のエビデンスと組織的改善——

ティーチング・ポートフォリオの活用と導入方策  
～学生にとっての在学中そして卒業時の貴重な記録～

●2008年11月17日(月) 13:00～16:40  
●A4判 37頁 ●3,700円／メディア版36,000円

▼講師陣・講義題

- ティーチング・ポートフォリオの理論と実践
- ティーチング・ポートフォリオの作成方法と活用
- ティーチング・ポートフォリオの導入シナリオ  
土持ゲーリー法／弘前大学21世紀教育センター  
高等教育研究開発室長・教授

メディア版にて

C-4 ラーニング・ポートフォリオの活用と導入方策  
C-5 ティーチング・ポートフォリオの活用と導入方策  
同時購入の場合・セット価格62,000円

D ニューキャンパスシリーズ

1 “アイデンティティ”の共有と教職員・学生・同窓力——  
大学アーカイブズと自校教育の展開

～創設・試練・再興の歴史パワー／教養教育としての大学史～  
●2009年9月3日(木) 9:40～16:50  
●A4判 87頁 ●6,900円／メディア版42,000円

▼講師陣・講義題

- 立教学院史資料センターの活動と自校史教育  
～自校史教育の成果と課題～  
老川 慶喜／立教大学経済学部教授、前・立教学院史資料センター長
- [大東文化大] 大東アーカイブズの運営と自校史教育への支援  
～創設86年、百年史編纂準備活動の中で～  
兵頭 徹／大東文化大学東洋研究所教授、大東文化歴史資料館運営委員

- 京都大学における「自校史教育」  
～何を、何のために～  
西山 伸／京都大学大学文書館准教授

- 大学史編纂の態様とその活用・効果  
～外部専門家の立場から～  
武田 秀司／拓殖大学創立百年史編纂室

- [提言と質疑応答] 大学アーカイブズと自校教育のこれから  
寺崎 昌男／立教学院本部調査役、東京大学名誉教授、  
前・大学教育学会会長

2 寮、なぜ、いま復活なのか——

“学士力”育成の場としての新・学生寮生活II

～自己学習・社会性・国際性あるライフスタイルの習得～  
●2009年7月10日(金) 9:30～16:50  
●A4判 73頁 ●6,500円／メディア版43,000円

▼講師陣・講義題

- 新・学生寮生活の現代的意義とコンセプト  
～ICU・米国の大学・小樽商科大学のケースを踏まえて～  
土橋 信男／学校法人桜美林学園 理事、小樽商科大学 監事、  
北星学園大学 名誉教授・元学長
- 留学生と日本人学生の共住する国際寮の運営  
～寮生の半数が留学生、異文化交流実践の場としての学生寮～  
井出 元／麗澤大学外国語学部教授・学長補佐
- [松本歯科大] 全寮制型初年次教育の成果と挑戦  
～学生寄宿舎「キャンパス・イン」を基軸とした医療人としての全人教育～  
田中 忠芳／松本歯科大学歯学部 講師(「キャンパス・イン」常駐スタッフ)、  
日本リメディアル教育学会 元理事
- [東京理科大 基礎工学部] 長万部キャンパスでの全寮制による初年次教育システム  
～特色GPと現代GPでの取組と新たな教育プログラム～  
本田 宏隆／東京理科大学基礎工学部 准教授、長万部キャンパス学寮長

【価格は送料・消費税込】 [敬称略、所属は講演当時]

※一部に変更があることをご了承願います

インターネットでのお問い合わせは  
Web <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kk/jhp/kk.j.htm>  
E-mail [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)

お申込み・お問合せ



地域科学研究会  
高等教育情報センター

東京都千代田区一番町6-4 ライオンズ第2-106  
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※申込みの折は必ずお送りください)

ベストセクション申込書

申込みNo. (例:A-1)	資料名明記	2010年	月	日
		<input type="checkbox"/> のいずれかに	✓印	数
		<input type="checkbox"/> 資料のみ	<input type="checkbox"/> メディア版	
		<input type="checkbox"/> 資料のみ	<input type="checkbox"/> メディア版	
		<input type="checkbox"/> 資料のみ	<input type="checkbox"/> メディア版	

勤務先

★小会への直接注文のみ  
(書店は取扱いません)

所在地 〒

★郵送またはFAX・Eメール  
にてお申込みください。

所属部課役職名

申込連絡者

TEL

FAX

E-mail

必要書類 [納品書( ) 請求書( ) 見積書( )]  
 所定用紙(同封ください)